

平成30年習志野市議会第1回定例会

(会期：平成30年2月20日～3月23日)

# 一般質問通告表

【確定版】

習志野市議会

## 目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者 (所属会派)	質 問 予定時間	頁
1	2月28日(水)	央 重 則 議員 (環境みらい)	80分	1
2		宮 内 一 夫 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	1
3		谷 岡 隆 議員 (日本共産党)	80分	2
4		清 水 大 輔 議員 (輝く習志野をつくる会)	70分	2
5	3月1日(木)	藤 崎 ち さ こ 議員 (新社会党・無所属の会)	80分	3
6		布 施 孝 一 議員 (公明党)	70分	3
7		清 水 晴 一 議員 (公明党)	80分	4
8		中 山 恭 順 議員 (環境みらい)	80分	4
9	3月2日(金)	市 角 雄 幸 議員 (環境みらい)	70分	5
10		飯 生 喜 正 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	5
11		小 川 利 枝 子 議員 (公明党)	80分	6
12		相 原 和 幸 議員 (輝く習志野をつくる会)	60分	6
13	3月5日(月)	佐 野 正 人 議員 (民意と歩む会)	70分	7
14		関 桂 次 議員 (輝く習志野をつくる会)	50分	7
15		鮎 川 由 美 議員 (真政会)	70分	8
16		木 村 孝 浩 議員 (公明党)	60分	8
17	3月6日(火)	関 根 洋 幸 議員 (元気な習志野をつくる会)	70分	9
18		入 沢 俊 行 議員 (日本共産党)	80分	9
19		荒 原 ち え み 議員 (日本共産党)	80分	10
20		平 川 博 文 議員 (都市政策研究会)	80分	11
21	3月7日(水)	立 崎 誠 一 議員 (民意と歩む会)	80分	13
22		佐々木 秀 一 議員 (真政会)	80分	13

## ○ 央 重 則 議員

- 1 市の政策決定の過程について
- 2 公共施設再生事業について
  - (1) 今後の事業について
  - (2) 廃止する施設のあり方と地元住民への対応について
- 3 教育・福祉問題について
  - (1) 教員の勤務実態と後を絶たない不祥事問題について
  - (2) 支援学級の今後について
  - (3) 学童保育のあり方について
- 4 防災対策について
  - (1) 町会や自主防災組織単位の避難等について
- 5 高齢者対策について
  - (1) 高齢者の見守り等について

## ○ 宮 内 一 夫 議員

- 1 過労死ラインを超える時間外労働の改善について
- 2 大久保地区公共施設再生計画について
- 3 学校教育における学力向上について
- 4 習志野俘虜（捕虜）収容所関連の資料などの扱いについて
- 5 シルバー人材センター・社会福祉協議会への補助金について
- 6 市営住宅の空室問題について

○ 谷 岡 隆 議員

- 1 公共施設・公有地の不動産経営について
  - (1) 定期借地契約について
  - (2) 定期建物賃貸借契約について
  - (3) 大久保地区公共施設再生事業における「定期借地権設定契約書」について
- 2 障がい者の就労継続支援事業所について
- 3 特別支援学級と通級指導教室の整備計画について
- 4 幼稚園就園奨励費補助金の未交付期間の発生について
- 5 市立こども園における3歳児の「合同保育」の導入について
- 6 学童保育（放課後児童会）の民営化について
- 7 セントラルスポーツクラブ谷津の解体と建てかえについて

○ 清 水 大 輔 議員

- 1 平成29年度災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練について
  - (1) 市長の総括的見解を伺う
- 2 災害・減災対策について
  - (1) 外国人の方について、災害時における習志野市の対策を伺う
- 3 公共施設の設計について
  - (1) 庁舎が完成し、多くの来訪者が来庁するようになった。公共施設のサイン等のあり方について伺う

○ 藤 崎 ち さ こ 議 員

1 放課後児童会について

- (1) 放課後児童会の現状
- (2) 児童会運営の長期ビジョン

2 袖ヶ浦団地の再生・活性化

- (1) 2018年度にどのような事業を計画しているのか
- (2) 中長期的な計画はどのようなものか

3 公共施設再生計画の跡地について

- (1) あづまこども会館の跡地活用
- (2) 藤崎図書館の今後について

4 子ども食堂の活動の現状と今後

- (1) 習志野市の子ども食堂活動の現状
- (2) 活動拡大のための支援について

○ 布 施 孝 一 議 員

1 読書活動について

- (1) 読書手帳について

2 自転車対策について

- (1) 自転車ネットワーク計画について
- (2) 自転車交通安全教室について

3 防災対策について

- (1) 防災会議について
- (2) 地域防災計画の修正について

4 障がい福祉について

- (1) ひきこもりサポーター派遣事業について

## ○ 清 水 晴 一 議 員

### 1 教育行政について

- (1) 高校生を対象とした社会保険労務士による「労働法令講座」の開催について

### 2 貧困対策について

- (1) 子どもの貧困問題への本市の取り組みについて

### 3 大久保地区公共施設再生事業について

- (1) 大久保公民館・市民会館跡地の民間附帯施設について

### 4 まちづくりについて

- (1) 大学と連携した建築模型・パネルの展示会の開催について

### 5 地域問題等について

- (1) 中央公園外周部の排水溝ふたの補修について
- (2) 本大久保4丁目の狭小歩道の改善について

## ○ 中 山 恭 順 議 員

### 1 平成30年度予算（案）について

- (1) 要求段階の55億円超過からどのように編成したのか。見送った事業は

### 2 公共施設再生計画と学校施設再生計画について

- (1) 見直しを含めた第2期以降の平成30年度以降の動きについて、何をやるのか

### 3 秋津地区の公共施設（学校・教育施設）について

- (1) 平成29年8月23日の教育委員会の議事録について、なぜ、録音機のデータを消去しているのに、改ざんをしていないと答弁ができるのか
- (2) 秋津幼稚園の跡地について
- (3) 秋津小学校の廃校について、2も含めて、いつ結論を出すのか

### 4 若い世代を呼び込む政策について

○ 市 角 雄 幸 議員

1 小中学校のICT環境について

(1) ICT（パソコン、無線LAN、電子黒板）の整備状況について

2 国民健康保険事業について

(1) 都道府県化となる国民健康保険事業の概要について

3 第7期介護保険事業計画について

(1) 地域包括ケアシステム構築へ向けての市民への啓発について

(2) 地域介護予防活動支援事業、介護予防・生活支援サービス事業費補助事業について

4 高齢者、障がい者にわかりやすい庁内案内表示の改善について

○ 飯 生 喜 正 議員

1 商店会の活性化について

(1) 組織力の強化及び魅力の向上について

(2) 経済情勢による消費傾向の変化について

2 市街化調整区域について

(1) 実籾地区の都市型農業について

(2) 地域特性のある開発について

○ 小 川 利枝子 議員

1 習志野市後期基本計画について

(1) まちのビジョンをどう描いていくのか

2 特別支援教育について

(1) 1学校1特別支援学級の進捗状況について

(2) 特別支援学級における専門教諭の配属の実態と次年度の見通しについて

(3) 教育委員会の指導力の強化について

3 地域問題について

(1) 路線バスのバリアフリー化について

○ 相 原 和 幸 議員

1 自立的都市経営の推進

(1) 財政健全化における民間活力の活用について

2 国民健康保険事業

(1) データヘルス計画における医療費の抑制について

3 子どもの医療費等助成事業について



○ 佐 野 正 人 議 員

- 1 受動喫煙防止条例の制定
  - (1) 進捗状況について
- 2 飼い主のいない猫との共生
  - (1) 2018年度の手術費助成金について
- 3 救急搬送時間の短縮
  - (1) 本市の現況について
- 4 子育てワンストップサービスの導入
  - (1) 検討状況について
- 5 ふるさと納税による歳入確保
  - (1) 寄附状況について
- 6 防衛省津田沼宿舎跡地北側の道路整備
  - (1) 進捗状況について
- 7 コンビニ交付サービス
  - (1) 利用状況について

○ 関 桂 次 議 員

- 1 違法民泊対策について
- 2 谷津パークタウン～新習志野駅までの路線バスの運行について
- 3 (仮称) 受動喫煙防止条例はどのような内容か
- 4 JR津田沼駅南口土地区画整理事業の現況と課題について
  - (1) 現在の人口と将来の人口見込みについて
  - (2) 開発に伴って、現在、市税がどのような状況になっているのか
  - (3) 奏の杜地区の今後の課題について

○ 魚 川 由 美 議員

- 1 地域共生社会の実現について
  - (1) 地域包括ケアシステムの将来像と現在の取り組み状況について
  - (2) 小中学校における福祉教育の現状について
- 2 乳幼児専用プレーパークについて
- 3 情報公開条例の改正について

○ 木 村 孝 浩 議員

- 1 新たな介護・医療の連携とUR袖ヶ浦団地再生について
  - (1) 介護保険の現状と課題について
  - (2) 袖ヶ浦団地再生と高齢者、障がい者等の居住型福祉について
- 2 葬祭事業について
  - (1) 第2斎場の進捗状況について
  - (2) 斎場の電子申請について
  - (3) 終活支援について
- 3 災害対策及びインフラ整備について
  - (1) 橋梁長寿命化修繕事業について
  - (2) 都計道3・3・3号線について
- 4 地域問題について
  - (1) ワイがや通りの活性化について

## ○ 関 根 洋 幸 議 員

- 1 子育て政策について
  - (1) 待機児童対策について
  - (2) 放課後児童会について
  - (3) 習志野市子どもの生活に関する実態調査について
- 2 都市政策について
  - (1) J R津田沼駅周辺地域の今後の発展について

## ○ 入 沢 俊 行 議 員

- 1 大久保地区公共施設再生事業について
  - (1) 設計、運営について
  - (2) 民間附帯事業について
- 2 民間活用検討業務で対象とされている、ゆうゆう館、あづまこども会館、屋敷公民館、藤崎図書館について
- 3 習志野市学校施設再生計画について
- 4 教育委員会会議の議事録の信頼性について
- 5 小中学校の普通教室へのエアコンの設置について
- 6 Jアラート訓練の実施について
- 7 国道357号香澄交差点のエレベーターの早期再開について

○ 荒原 ちえみ 議員

- 1 健康で文化的な生活を保障する生活保護制度について
  - (1) 生活保護費の引き下げについて
- 2 介護保険制度について
  - (1) 高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画における主な取り組みについて
- 3 子どもの医療費の無料化について
  - (1) 未就学児の医療費の完全無料化について
- 4 学校給食費について
  - (1) 公立小中学校の第3子以降の給食費の無償化について
- 5 子育て支援の充実について
  - (1) 小学校教材の学校備えつけについて
  - (2) 部活用具と遠征費の保護者負担について
- 6 地域問題について
  - (1) 東習志野3丁目「文教通り」の歩道の安全性について

## ○ 平 川 博 文 議 員

### 1 市長の政治姿勢

- (1) 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが、午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。立会人の事情聴取をすれば、極端なおくれの原因究明につながる。なぜ、責任者の金子光雄選挙管理委員会委員長は、事情聴取をしないのか。金子光雄氏は、実はJR津田沼駅前開発の利害関係者ではないのか
- (2) 田久保学園の理事長、田久保明夫氏。なぜ、同時期に谷津と菊田の保育所経営権を掌握したのか。市内で学校法人と社会福祉法人を運営する一市民の田久保明夫氏に対して、短期間に7億円以上の補助金と2,816坪の公有地を提供している。不公平な公的支援ではないか
- (3) 89億円規模の新庁舎建設より、地震被害住宅の救済を要求してきた。3・11後の習志野市内の地震被害住宅は、7年目を迎えるのに、放置状態にある。旧庁舎の解体工事費は、業界の関心事になっている。公共不動産の跡地利用計画も。どうなるのか
- (4) 荒木勇前市長と前市長後援会が私物化しているJR津田沼駅南口特定土地区画整理事業について
  - ① JR津田沼駅南口開発区域で強引な強制執行を受けた79歳女性地権者（当時）の家族から荒木勇前市長などに対して平成25年7月24日、損害賠償請求、国家賠償請求訴訟が提起されている。別の資産家の1,500万円の賦課金問題も表面化した。平成9年9月29日に暴力団関係者から買い取らされた3,000坪のJR津田沼駅南口の31億円の土地代金も支払利息で雪だるま化している。JR津田沼駅前開発を考える
  - ② JR津田沼駅南口都市開発に伴う谷津小学校などの受け入れ態勢について、平成25年10月27日、TBS噂の！東京マガジンというTV報道で、宮本泰介市長は、猛省していると釈明してきた。学校施設の土地・建物が異常な不足状態にある。4年後の平成34年4月には、552人の谷津・奏の杜地区の小学生が路線バス通学に。一中の生徒は、平成38年に1,042人になる。誰が、何をしたのか
- (5) JR津田沼駅南口・徒歩5分の2,345坪のモリシア裏、習志野文化ホール駐車場などの土地売却は、荒木前市長による公有地の終わりのない私物化ではないのか
  - ① JR津田沼駅前の44階建て超高層マンション750戸計画が、プラス9戸の759戸の収益物件に変更されている。平均価格帯も不明。市有財産売却にもかかわらず、展望施設など、市民を楽しませる配慮もない。JR津田沼駅前優良公有地売却の問題点を考える
- (6) 平成23年11月7日、荒木勇前市長の平成9年当時のJR津田沼駅南口26億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。26

億の借入金は時効になっていない。あの3,000坪の土地は、最後は誰の所有となったのか。最近、この暴力団関係者が、町内谷津3丁目に住んでいることがわかった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、9億9,356万8千円を即金で支払ってきた。習志野市は、どうなっていくのか

- (7) 秋津香澄住民を無視した競艇のポートピア習志野の「営業の縮小と撤退」を求める
- (8) 代表監査委員・開発公社理事長・企業管理者に答弁を求める。弁護士の近藤一夫前代表監査委員は、荒木前市長による平成9年当時の26億円の土地取引に関する短期借入金の重大な問題点を監査してこなかった。後任の木村龍次弁護士も長期借入金から発生している支払利息の雪だるま化について深刻な問題点を監査報告をしていない。習志野市と財団法人習志野市開発公社は、45億円を具体的にどう使ったのか、用途不明金になっている

○ 立 崎 誠 一 議員

- 1 資源回収協同組合と市の関係について
- 2 監査請求の報告に対する問題点について
  - (1) 監査請求の却下は不当却下である
  - (2) 現在も返済中であり1年を経過していない
  - (3) 当該市有地は元市長が念書を書き買収した「いわくつき」の土地である
  - (4) 市有地はなくなり31億円余りの借金が市民の負担となっている
  - (5) 平成18年9月1日に組合が行った市有地の編入申請は組合の準備期間であり、違法である
  - (6) 当該市有地の編入の無償譲渡は、市有財産調査委員会で審議されていない

○ 佐々木 秀 一 議員

- 1 雪の対応について
- 2 首都直下地震対策特別措置法で緊急対策区域に指定されている本市における対応について
- 3 消防庁舎について
- 4 マンション管理組合連絡協議会について
- 5 地方創生に係る交付金について
- 6 受動喫煙防止について